

すべての人に 尊厳と人権を!

ヘイトクライムをなくそう! 神戸集会

日時 2015年1月25日(日)
13:30~17:00
場所 神戸市勤労会館308号室
参加費 1,000円 (定員120名)

主催: 対話で平和を!
日朝関係を考える神戸ネットワーク
問合せ先: 高橋秀典 090-3652-8652
saltshop@kobe.zaq.jp

賛同団体(アイウエオ順)
アジアこどもプロジェクト アジェンダ・プロジェクト 「慰安婦」問題を考
える会・神戸 NGO神戸外国人救援ネット 神戸学生青年センター 神
戸公務員ボランティア 神戸国際キリスト教会 コリアン・マイノリティ
研究会 在日韓国青年同盟兵庫県本部 在日韓国民主統一連合兵庫本
部 市民社会フォーラム 朝鮮学校を支えるおんなたちの会 とめよう
戦争!兵庫・阪神連絡会 日本軍「慰安婦」問題を考える会・尼崎 『日の
丸・君が代』の強制に反対する阪神連絡会 部落解放同盟兵庫県連合会
ヘイトスピーチを考える西宮市民の会 平和と民主主義をめざす全国交
歓会・兵庫

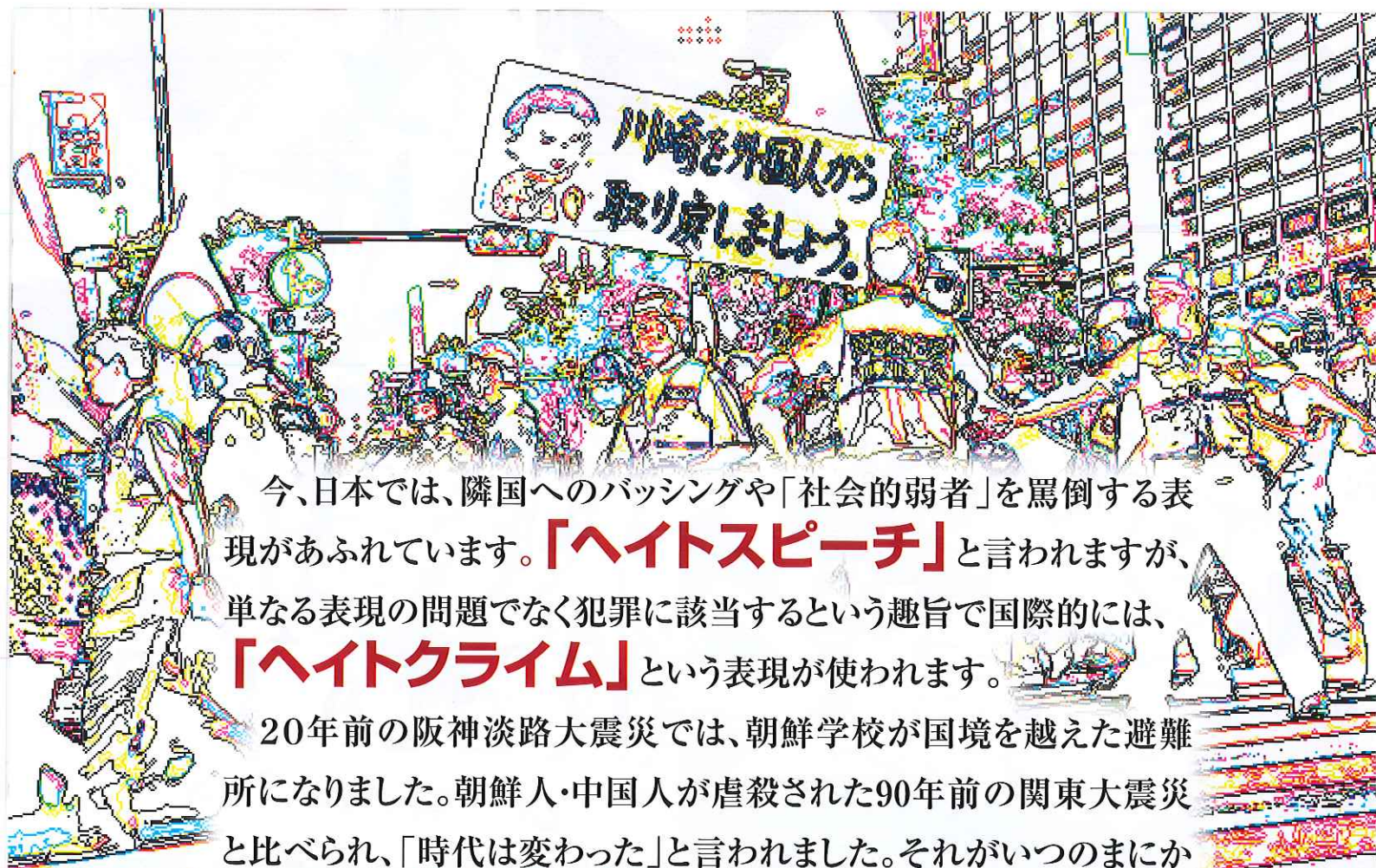
内容

- 「ヘイトクライムをなくすために」
明戸隆浩さん(関東学院大講師)の講演と質疑
- 各分野からの問題提起と討議
 - 「ヘイトクライムと裁判でたたかう」
李 信恵さん
 - 「『慰安婦』問題ヘイト展示とたたかう」
「慰安婦」問題を考える会・神戸
 - 「国の公然とした民族差別とたたかう」
兵庫朝鮮学園
 - 「国際的な運動で人種差別禁止法を求める」
部落解放同盟兵庫県連合会

講師プロフィール



明戸隆浩さん
関東学院大学ほか非常勤講師。
社会学、多文化社会論。最近の翻
訳にエリック・ブライシュ『ヘイトス
ピーチ』明石書店。『NOヘイト!
出版の製造者責任を考える』共著
など。



今、日本では、隣国へのバッシングや「社会的弱者」を罵倒する表現があふれています。「**ヘイトスピーチ**」と言われますが、単なる表現の問題でなく犯罪に該当するという趣旨で国際的には、「**ヘイトクライム**」という表現が使われます。

20年前の阪神淡路大震災では、朝鮮学校が国境を越えた避難所になりました。朝鮮人・中国人が虐殺された90年前の関東大震災と比べられ、「時代は変わった」と言われました。それがいつのまにかこの社会は、**人種差別禁止法**の制定を国連から勧告される社会になってしまったのです。何かがおかしい。なぜこうなったのでしょうか?はっきりしていることは今、声を上げなければ手遅れになるかもしれないということです。

ヘイトクライムを生み出すこの社会の在り方を考え、変えるための取り組みを始めましょう。ヘイトクライムをなくすために、できることから始めましょう。

「ヘイトクライム」とは

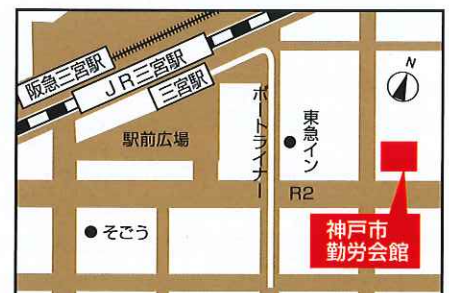
直訳すれば「憎悪犯罪」。日本が1995年に加入した人種差別撤廃条約は、人種・皮膚の色・出身などにもとづく憎悪・差別を正当化・助長するあらゆる扇動およびそれを援助する行為を法律で処罰するよう締約国に求めています(第4条)。

しかし、日本では政府が条約のこの部分を留保しているため、犯罪としての「ヘイトクライム」の範囲は狭いものとなっています。

弁護士の富増四季氏(京都第一朝鮮学校襲撃事件弁護団)は現行法では捜査・処罰の対象とならないものも含めて「ヘイト事象」と呼んで問題とするよう提言しています。

なお、同氏によれば「ヘイト事象」または「ヘイトクライム」は人種・出身以外にも障害・宗教・性的志向・トランスジェンダーなどの属性についても広く用いられる概念です。

神戸市勤労会館



神戸市中央区雲井通5-1-2
Tel 078-232-1881
各「三宮駅」徒歩5分